



総合事業に基づく  
JAグループ山口「自己改革取組宣言」

**J Aグループ山口は地域にとって必要不可欠な組織と評価して頂けるよう、“総合事業の実施”を通じて、“組合員・地域住民の皆様とともに”地域農業の振興・地域の活性化に貢献していきます。**

Q：J Aはなぜ総合事業を営んでいるの？

協同組合組織はみんなが主役！！それを支えるのが総合事業です！！



☞協同組合は、組合員ひとりひとりが想いを結集させ、やりたいことや願いをかなえていくための組織です。

☞組織に結集した多くの組合員の願いを実現するためには、農業への支援のみならず、日々の暮らしに係る様々な場面での支援が必要であることから、J Aは多様な事業（総合事業）を営んでいます。

Q：J Aにとっての准組合員の存在とは？

准組合員は、正組合員とともに地域農業を支える大切なパートナーです！！



☞准組合員の皆様が農畜産物の購入・貯金・共済等のJ A事業を利用して頂くことで、J Aの経営安定とそれに伴う正組合員への営農指導・各種支援等が実現できています。

☞いわば、准組合員の存在は正組合員にとっても大きなメリットであり、ともに農業・地域を支える大切なパートナーなのです。

山口県のJ Aは、より大きな組織へ生まれ変わります！！



☞大きく変化する時代の流れに的確に対応し、より皆様に必要な支援を行うため、平成31年4月よりJ A山口県での体制がスタートします。

☞より大きな単位で着実に自己改革を実践し“合併による様々な効果”を皆様に実感して頂けるよう全力で取り組みます。

# JAグループ山口自己改革取組宣言 (皆様とのお約束)

JAグループ山口は、第40回JA山口県大会の決議に基づき、組合員とともに「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の目標達成に向け、“合併したからこそ実現可能な効果”を実感して頂けるよう全力で取り組みます。主な取り組みは以下のとおりです。



## ① 成長戦略（農業振興対策事業の実施）

☞ 農業産出額 700 億円以上を目標に、県域振興品目の生産拡大・直売所の品目拡大に対する支援等を行い、所得増大や生産拡大に貢献します。  
(予算額：5 千万円/年間)



## ② 効率化戦略（更なる資材価格の低減）

☞ 県域での栽培歴の統一や、より大きな単位での肥料・農薬の銘柄集約、事前予約の積み上げを進め、生産資材コストの低減を図り、所得増大に貢献します。



## ③ 下支え戦略（販売機能の強化）

☞ より大きな単位での多様な販路の活用・産地間連携の推進・販売ロットの拡大等と併せ、選果・集出荷の合理化により流通コストを削減し、所得増大を下支えします。



## ④ JA事業の成果（目的積立金の設定と活用）

☞ 皆様のJA事業利用により生じた毎事業年度の剰余金の中から、目的に応じた積み立てを行い、農業施設の改修等を行う際に活用します。



## ⑤ 暮らしの活動の展開による地域活性化貢献

☞ 組合員組織活動や、食農教育の展開等の様々な活動（暮らしの活動）を通じて、安心してらせる豊かな地域社会づくりに取り組み、諸先輩から受け継いできた“協同の精神”を次代へつなげていきます。



## 守りたいもの



## 伝えたいこと



## 組合員と ともに



## 次代へ



この取組宣言は、組合員・地域住民の皆様からより信頼される組織となるために、今後JAグループ山口が取り組んでいく事項を幅広くPRするものです。ぜひ、ご一読いただくとともに、取り組みに係るご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。